

2009年12月15日発行

第549号  
(通算)

# 環境と健康

発行者

HIROSHIMA ENVIRONMENT & HEALTH ASSOCIATION

財団法人 広島県環境保健協会

近光 章

広島市中区広瀬北町9番1号

郵便番号 730-8631

電話 082-293-1511番

振替口座01380-2-27511

URL <http://www.kanhokyo.or.jp/>



式典（上）、桂文喬氏の講演（中）、庄原市公衛協による地産品販売（下）

## 50回の節目を迎える

広島県公衆衛生大会～健やかな暮らしをつくる人々の集い～

### ポスター・コンクール表彰式など華々しく

庄原市で初の開催



ポスター・標語コンクールの受賞者

#### 琴線歌

きんせんか

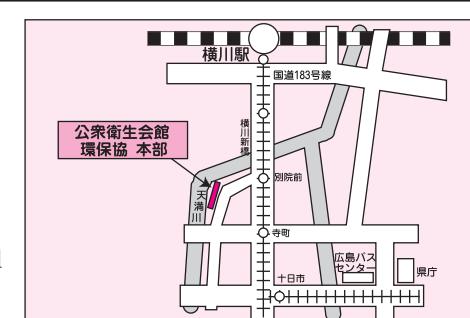
かつて、脱サラをし、新し  
い事業に手間取り、悶々とし  
てまんじりとしない朝を迎  
た私は、軒下のつばめのさえ  
ずりに強い衝撃をくらった。  
「つばめに負けている」。天真爛漫に生命  
の悦びを唄う彼らに生活の苦しみはない  
のか。彼らは毎春、わが身ひとつの大工  
で、その命をかけて創造してきたオジンと  
水と緑の生命あふれる環境を、この半世  
紀で壊そうとしている。文明発展が、

つばめは、もう南の国で舞つてゐるだらうか

### 環境と保健の未来をめざして 財団法人 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1 (広島県公衆衛生会館)  
TEL (082) 293-1511 大代表 FAX (082) 293-1520

(財) 広島県環境保健協会 <http://www.kanhokyo.or.jp/>  
脱温暖化センターひろしま <http://www.kanhokyo.or.jp/ondan/ondan.html>  
広島転倒予防研究会 <http://www.kanhokyo.or.jp/tentou/>  
広島県禁煙支援ネットワーク <http://www.menet.gr.jp/kin-en/>



（世羅町長 山口 寛昭）

公衆衛生の向上に日々努力する個人や団体を称え、知識・体験の交流を通じて真に健康な県民生活の実現に寄与することをねらいに、広島県公衆衛生大会が十月二十三日に開催され、第五回の節目を迎えた。会場の庄原市民会館には、県内から公衆衛生推進委員や事務担当者など約六百五十人が参集した。庄原市での開催は初めて。

式典では、県知事、県医師会長、環保協より公衆衛生活動において多大な成果をあげた三十九個人、十団体の功績を称え、表彰状・感謝状が授与された。

次に、大会宣言として、地区衛生組織代表者会議の宮本英暉議長（庄原市公衛協会長）により「ごみ減量

に向けた3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進などを含める六つの活動項目が読み上げられ、会場からの拍手によって採

状、トロフィーを受け取った。

受賞者および開催地である庄原市の受賞者十名が登壇し、近光理事長から表彰状、トロフィーを受け取った。

臨席した選考委員からは「子どもらしくも、温ぬ化についてハツとさせられる作品の数々に感動した」などの講評があり、華々しい表彰式となつた。

昼食時、庄原市の各団体から出展された地産品販売コーナーでは、地場産野菜や季節の果物などが並べられ、受賞者および関係者で、庄原市無形民俗文化財指定を受け、今大会と等しく五十年を迎えた民謡「敦盛さん」が保存会により披露された。

また舞台では、3R推進マイスターの桂文喬氏を講師に迎え、「この世の中大切なものの環境・健康・人間味」と題して、お話をいただいた。文喬氏

は、環境を守る大切さについて語る中で、ご自身の人十周年を迎えた民謡「敦盛さん」が保存会により披露された。

講演では、落語家であり3R推進マイスターの桂文喬氏を講師に迎え、「この世の中大切なものの環境・健康・人間味」と題して、お話をいただいた。文喬氏は、環境を守る大切さについて語る中で、ご自身の人十周年を迎えた民謡「敦盛さん」が保存会により披露された。

講演では、落語家であり3R推進マイスターの桂文喬氏を講師に迎え、「この世の中大切なものの環境・健康・人間味」と題して、お話をいただいた。文喬氏は、環境を守る大切さについて語る中で、ご自身の人十周年を迎えた民謡「敦盛さん」が保存会により披露された。

講演では、落語家であり3R推進マイスターの桂文喬氏を講師に迎え、「この世の中大切なものの環境・健康・人間味」と題して、お話をいただいた。文喬氏は、環境を守る大切さについて語る中で、ご自身の人十周年を迎えた民謡「敦盛さん」が保存会により披露された。

講演では、落語家であり3R推進マイスターの桂文喬氏を講師に迎え、「この世の中大切なものの環境・健康・人間味」と題して、お話をいただいた。文喬氏は、環境を守る大切さについて語る中で、ご自身の人十周年を迎えた民謡「敦盛さん」が保存会により披露された。

講演では、落語家であり3R推進マイスターの桂文喬氏を講師に迎え、「この世の中大切なものの環境・健康・人間味」と題して、お話をいただいた。文喬氏は、環境を守る大切さについて語る中で、ご自身の人十周年を迎えた民謡「敦盛さん」が保存会により披露された。

### 大会宣言

私たち公衆衛生推進委員は、積み重ねられた歴史の中で、あらゆる主体と協働しつつ、自主的・組織的な実践活動をとおして、公衆衛生思想の普及向上に努めてきました。しかし、快適で健康な生活を維持するうえで、地球環境問題や少子高齢化の問題など、深刻かつ緊急を要する課題は後を絶ちません。

私たちは、新たな課題にも積極的に対処しながら、人々がより快適に、健やかに生きられる、活力あるコミュニティの実現をめざし、これまでにも増して地域リーダーとしての機能を発揮していくしかねばなりません。

そこで、「健やかな暮らしをつくる人々の集い」をテーマに開催するこの大会を契機に、次の6つの項目について、より積極的・効果的に取り組む決意を示し、地域リーダーや関係者一同の情熱と知恵と行動力を結集し、その実現に向けて邁進することを宣言します。

- 1.あらゆる主体の連携による脱温暖化のまちづくりの推進
- 2.「健康ひろしま21」に基づく健康づくり県民運動の推進
- 3.生活空間の美観の確保と快適な環境づくりの推進
- 4.環境学習・健康学習の学社融合的取り組みの推進
- 5.ごみ減量に向けた3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進
- 6.上記の1～5を実現するためのコミュニティ組織の拡充

平成21年10月23日

第50回広島県公衆衛生大会